NEWS RELEASE

2022 年 5 月 26 日

築 50 年超の体育館を大胆にリノベーション！
交わりの形成拠点 GYMLABO（ジムラボ）の運用を開始

--産学官”交わり”の形成拠点へ！ 産学官一体となった新たなオープンイノベーションの創出を--

国立大学法人九州工業大学（以下、九州工業大学）では、株式会社 ATOMica（以下、ATOMica）と連携し、“歴史の継承と新しい技術・交わりの形成拠点”となる「GYMLABO（ジムラボ）」の運用を開始し、このことを記念し 2022 年 5 月 26 日に九州工業大学戸畑キャンパス内の GYMLABO にて開所式を開催しました。

背　景

九州工業大学ではこれまで教育研究や産学官連携において一定の成果をあげておりますが、それらを活性化させもう一段上のレベルに引き上げるためには、学内で生み出された人材・技術・設備の有機的な接続や学内に多様なステークホルダーが交わる拠点を形成することが必要と考えていました。そこで、休眠状態であった体育館の利活用計画と結合し、知と技術の集積地である九州工業大学を起点に産学官一体となったオープンイノベーションを実現する施設を計画しました。

イノベーションコモンズ構想

九州工業大学は、これまで未来思考キャンパス構想を掲げ、未来を思考・創造できるキャンパスの整備に取り組んできました。これを発展させる形で、キャンパス内にある人材・技術・設備を有機的に接続し、ソフト（運用）とハード（空間）が一体となりあらゆる分野、あらゆる場面で、あらゆるプレーヤーがともに創造活動を展開（共創）できる「イノベーションコモンズ」の実現を目指しています。
GYMLABO はこのハブ機能を担うことを目的に整備されました。
https://www.gymlabo.kyutech.jp/

GYMLABO

創立 110 周年記念事業として 2019 年度から計画がスタートした体育館再生プロジェクトは、戸畑キャンパスにおいて 2014 年の新設に伴い長期間にわたり休眠していた体育館を GYMLABO として再生する為に、大胆なリノベーションを施し 2022 年 3 月に竣工を迎えました。GYMLABO では、①インスピレーションの交わり、②関わりの交わり、③共創ごとの交わりの 3 ステップによる、学内で生み出された人材・技術・設備、そして多様なステークホルダーとの有機的な交わりの形成拠点として機能させていきます。この場を最大限利活用することで、本学の教育研究の高度化・多様化・国際化・地域や産業界との連携協力の推進を目指します。

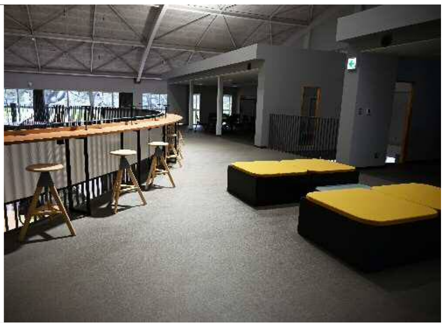
■イノベーション（共創）パートナーATOMica

GYMLABO の運用は、ソーシャルコワーキングスタートアップの ATOMica（アトミカ）社と連携し、コミュニティの活性を行なっていきます。GYMLABO 内にコミュニティスタッフを派遣し、利用者間の交流を促すと共に、入退館を管理するアプリを通じて利用者との対話ログをデータベース上に記録することでリアルでもオンライン上でも繋がれる気持ちのいい利用体験を実現します。

九州工業大学の持つ学内資産（学生、教員などの人材はもとより、産業界や海外機関との多様な連携など）と、ATOMica 社の持つソーシャルコワーキング事業を融合させ、交わりの形成拠点を目指します。

■設備概要（総面積：1,892 ㎡）

・常時 60 名が利用出来る開放的なコワーキングエリア（イベント開催時は 200 名以上収容可能）
・企業向けシェアオフィス（3 室）
・セミナールーム（45 名用 1 室、30 名用 1 室）、カンファレンスルーム（6 室）
・WEB 会議ブース（3 室）
・その他展示スペース、カフェスペースなど



ポルト棟

2022 年 4 月に飯塚キャンパスに新設した「共創空間・ポルト棟」（ポルトはラテン語系で「港」を表す言葉）は全 2 階の建物で、1 階部分は産業界を含めた学内外の方の交流の場、2 階部分は就職支援事務室を設置しています。キャンパス全体として、新設のポルト棟などを核に、現在の学生を含め、卒業生の皆様、学外からの来客の皆様にとっての、新しい流れ、そして、ムアリング(繋留：mooring)の場に

なることを目指しています。ポルト棟全体が学外の方と学生・研究者の交流の場、人材と知の流れのプラットフォームとなることを期待しています。

■設備概要（総面積：1,025 ㎡）

【1 F】

・コワーキングスペース（常時 40 名収容可能、イベント開催時は最大 80 名程度収容可能）

・ワークルーム（24 名×4 室）、コワーケーション・ルーム

【2 F】

・ミーティングルーム（6 名×4 室、8 名×1 室）

・キャリア支援室・就職支援事務室

・開放感のある 300 ㎡のテラス

株式会社 ATOMica について

2019 年 4 月の創業以来「どこに住んでいても、どんな場面でも、誰もが仲間を経由することで、無限の機会に出会える場と仕組みを実現する」というミッションを実現すべく、日本各地で地域の人々と相談を集めて繋ぎ、出会いや共創を産む活動を続けています。2025 年までに全国 122 拠点への進出を目指しています。

社名　　：株式会社 ATOMica（アトミカ）
所在地　：宮崎県宮崎市橘通西 3-10-32 宮崎ナナイロ東館 8 階（本社・店舗）
　　　　　東京都中央区京橋 3-3-11 VORT 京橋 2 階（東京オフィス）
　　　　　福岡県北九州市京町 3-1-1 小倉駅前アイム 7 階（店舗）
代表者　：代表取締役 CEO　赤沼百生
　　　　　代表取締役 COO&CCO　嶋田瑞生
創業　　：2019 年 4 月 5 日
事業概要：Social CoWorking の企画、開発、運営、共同運営
　　　　　コミュニティテックの企画、開発、運営
　　　　　コワーキングスペースの立ち上げ・運営支援
　　　　　産学協同プロジェクトの企画、運営
サイト　：https://atomica.co.jp

【お問い合わせ先】
国立大学法人九州工業大学 広報課（用正）
sou-kouhou@jimu.kyutech.ac.jp、093-884-3008
株式会社 ATOMica　広報担当（安里）
contact@gymlabo.kyutech.jp、090-8344-4634